



くすの木

都城市立志和池小学校

学校だより

令和4年度 6月号(6月30日)

校長 川越 広幸

■参観日■

6月24日は参観日でした。多くの保護者の皆様に出席していただき、ありがとうございます。本来であれば、4月にPTA総会と併せて予定していましたが、コロナ感染防止のため中止にしたため、本年度最初の参観日となりました。お子さんが授業に頑張る姿を久しぶりにご覧になったことと思います。また、すべての学級で役員が決まりました。ご協力に感謝します。来月初めには、PTA執行部会、運営委員会を行います。本年度もコロナ禍のため様々な制約を受けることが予想されますが、できることを見出ししていきたいと思っております。

■徒歩登下校のすすめ■

本校では、車による送迎が多く見られます。大雨や落雷が心配される時、怪我で歩けない時、遠方からの通学や家庭の事情など、それぞれに理由があるのだと思います。車での送迎において、体育館横の駐車スペースへの出入りの際は、徒歩通学の児童や自転車通学の中学生などに、気を付けていただきますようお願いいたします。幸いに事故は起きていませんが、危ないと感じる時があります。

また、平成28年4月の学校だよりで、当時の山下健一校長が次のように記されています。徒歩通学は自立を促し、様々なよさがあります。ご家庭でも一考してみてください。

〈徒歩登下校のメリット〉 ※一部抜粋

- ① 片道1km歩くとしたら、1日往復で2km。200日登校したら年間400km。車での送迎の人と歴然とした差がつく。
- ② 自分の足で一歩一歩前に進まなければ学校に着かないし、家にも帰れない。だからこそ我慢する力、忍耐力、持久力がつく。
- ③ 登下校中、会った人と挨拶ができる。コミュニケーションがとれるようになる。
- ④ 歩くことで四季の移り変わりを肌で感じる。
- ⑤ 歩いて登校することで足の裏から全身が温まり、血液が循環して脳にいい影響を及ぼす。

■運動場の改修工事■

運動場の改修工事を行っていただきました。本校では、これまで雨が降ると多くの水がたまっていましたが、改修工事により排水の流れがよくなりました。雨が降っても次の日にはすっかり乾いており、体育の授業や昼休みに遊ぶことができるようになりました。大変ありがたいことです。



■学習用パソコンの持ち帰り■

学校では、昨年度から学習用パソコン(タブレット)の活用を進めています。QRコードを使った作品の読み取り、カメラアプリの活用、AIドリル学習、情報検索、協働での編集作業など、各学年で工夫して効果的な活用を図っています。今後は、都城市内の全小中学校で、学習用パソコンの家庭への持ち帰りが開始されることとなります。「家庭におけるWi-Fi環境の調査」や「持ち帰りに関する同意書の作成」など、詳細につきましては別途お知らせしますので、ご協力をお願いします。



■熱中症に要注意■

今年の梅雨は異例の短さで、毎日暑い日が続いています。体育の時間や昼休みはマスクを外すようにしたり、水分補給をするよう促したりしています。ご家庭でも十分な栄養や睡眠など、ご留意いただきますようお願いいたします。